

各位

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

2017年 10月度 売上速報

■ 百貨店事業

阪急阪神百貨店	売上高前年比(%)
阪急本店※1	110.2
阪神本店	100.1
支店計	95.3
全社計	103.6

※1 阪急うめだ本店 111.8%、阪急メンズ大阪 99.8%

既存店計※2	105.5
--------	-------

※2 堺 北花田阪急を除く既存店対比

○ 全店の概況 ※売上高が11ヶ月連続で前年実績を上回る。

- ・都市型店舗を中心に婦人服や化粧品などで秋冬のトレンドに対する反応が良く、また、人気催事の集客力も寄与し、台風や、悪天候の日が多かったにも関わらず、売上は好調に推移。
- ・高額品も、国内、インバウンド関係なく、海外ブランドの時計やジュエリーが好調な動き。
- ・インバウンドは、国慶節も好調に推移し、化粧品や高額なジュエリーや時計も活発な動きを見せ、好調継続(約2倍)。

○ 阪急本店の概況 ※売上高が11ヶ月連続で前年実績を上回る。

- ・婦人ファッション全体(119%)が好調継続。婦人服(110%)が、気温の低下とともに秋冬物の動きが良く、特にジャケット(126%)、コート(128%)が高伸。今年で50回目を迎える「英国フェア」が過去最高の売上を記録し、集客に寄与。また、化粧品(143%)が気温の低下とともにスキンケア(163%)のまとめ買いが目立つ。メイク(123%)も若い世代に人気。
- ・阪急メンズ大阪は、重衣料(106%)がコート、ブルゾンの先行ニーズに加えて、中旬以降の実需も好調な動き。
- ・インバウンドは、化粧品中心の消耗品(約2.6倍)、ジュエリー・時計好調の一般品(約1.9倍)とも好調で免税売上高約2.1倍。

※過去1年間の売上高推移

前年比(%)

	2016年度						2017年度						
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
阪急本店	98.0	99.8	103.6	104.1	106.6	103.1	105.4	108.4	108.3	108.0	110.0	114.4	110.2
阪神本店	91.5	94.2	95.9	95.4	97.2	97.6	96.5	101.6	96.2	95.7	99.8	106.1	100.1
支店計	97.1	98.4	99.5	100.3	99.0	99.5	101.6	102.8	104.0	103.4	94.9	97.3	95.3
全社計	96.8	98.6	101.2	101.6	102.5	101.1	102.9	105.4	105.1	104.7	103.1	107.4	103.6
既存店計											105.4	109.4	105.5

速報値

■ 食品事業

イズミヤ	売上高前年比(%)
全社計	86.3

阪急オアシス	売上高前年比(%)
全社計	99.3

★数値は速報値のため、確報値とは誤差が生じることがあります。

<本件に関するお問合せ先>
 エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 広報室 TEL:06-6367-3181